

いつもご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。
2022年4月のFIJの活動内容や成果についてご報告します。

▶ファクトチェック・ナビの改修

「ファクトチェック・ナビ」の一覧性・検索性を高めるためのリニューアルを実施しました。トップページに「画像・動画」などのタグページへのショートカットボタンと、キーワード検索ボックスを配置しました。

・[検索機能などを改善しました](#) (4/8)

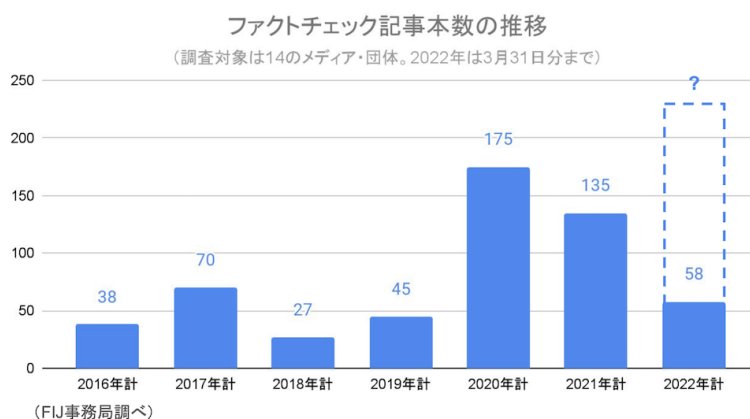
4月は[ファクトチェック結果](#)を8件、[誤情報関連ニュース\(リンク集\)](#)を58件、新たに収録しました。[ウクライナ関連のファクトチェック](#)は計22件となっています。



▶ファクトチェックの現状と課題に関するレポート

2016年以後、日本国内で発表されたファクトチェック記事本数を調査し、近隣諸国とも比較して、現状と課題をまとめました。

・[日本のファクトチェック活動は活性化したか](#) (4/21)



▶団体公式サイト刷新

FIJが2017年6月に発足してまもなく5年を迎えることから、団体公式サイトの内容や成果についての情報を大幅に刷新しました。

・[沿革](#) ・[取組みと成果](#)

▶諸制度の再編成

従来の「メディアパートナー」等の諸制度を見直し、「ファクトチェックフォーラム」に再編成することとしました。ファクトチェックをめぐる様々な課題を整理し、解決していくための新たな協力・支援策を検討する場として幅広く各界関係者にご参加いただくことを想定しています。詳細は以下のページで説明しました。

・[ファクトチェックフォーラムに再編し、課題解決に取り組みます](#) (4/19)

また、4月27日の理事会でFIJの2022年度事業計画・予算案が承認されました。概要は以下のとおりです。決算報告とともに詳細は6月に公表する予定です。

- ・収益 1360万円
- ・経費 1496.5万円(事業費 1012.9万円／管理費 483.6万円)

▶メディア掲載

小学館のウェブメディア@DIMEアットタイムの企画記事で、ファクトチェックの意義やFIJの取り組みについて紹介されました。

・[【ビジネスパーソンのためのニュースのミカタ】](#) (4/26～28)

▶ファクトチェックに関する調査・提言のご紹介

国際大学GLOCOMの研究プロジェクト「Innovation Nippon」が4月13日、「[わが国における偽・誤情報の実態の把握と社会的対処の検討](#)」と題する調査報告・提言書を発表しました。FIJの古田理事も有識者委員として加わっており、昨年までにメディアパートナーが行ったファクトチェックに関連する調査・分析も盛り込まれています。ファクトチェック・ナビでもこうした調査・提言書を随時紹介しています。

・[ファクトチェックに関連する調査報告・提言](#)

今後ともご注目・ご支援のほど、なにとぞ宜しくお願い申し上げます。

